

日程表

8/31 (土)

	会場A 4階 41会議室	会場B 3階 31会議室	会場C 4階 44会議室	ホワイエ 3階 31会議室前	展示室 4階 43会議室	会議室 5階 52会議室
8:00	会場設営					
9:00						
10:00						
11:00	▼ 入場受付: 11:45~					
12:00						
13:00	【開会挨拶】 12:50~13:00 シンポジウム 1 [医学研究の中の胎児-妊婦をめぐる ELSI (倫理的・法的・社会的課題)] 13:00~14:10 座長: 中田 雅彦 (東邦大学医療センター 産婦人科) 遠藤 誠之 (大阪大学 医学部保健学科) ① 演者: 三好 剛一 (国立循環器病研究センター 研究医員部) ② 演者: 伊吹 友秀 (東京理科大学 教養教育研究院) ③ 演者: 和泉澤 千恵 (北九州市立大学 法学部) ④ 演者: 高井 ゆと里 (群馬大学 情報学部)	【テーマA/胎児治療】 一般演題「母体合併症: 母体救命」 13:00~14:00 【母体合併症 (6題)】 座長: 西澤 春紀 (徳田医科大学医学部 産婦人科)	【テーマB/分娩周辺期】	① 書籍コーナー (ガリバー) ② 飲料サービス (江崎グリコ) ③ 他学会ポスター 掲示コーナー	① トーイツ ② オーベクス ③ ビー・ブラウン エースクラブ ④ GEヘルスケア・ジャパン ⑤ アトムメディカル ⑥ エムエーアイ	評議委員会 10:30~12:30
14:00	一般演題「胎児治療 1」 14:15~15:15 【胎児治療 (6題)】 座長: 小澤 克典 (国立成育医療研究センター 胎児診療科)	一般演題「母体救命」 14:05~15:05 【分娩時出血 他 (6題)】 座長: 長谷川 薫一 (聖マリアンナ医科大学)				
15:00	一般演題「胎児治療 2」 15:20~16:10 【胎児治療 (5題)】 座長: 高橋 健一郎 (岐阜県総合医療センター)	教育講演 15:10~15:50 【初公開! 年間 6,000 症例から見えた 無痛分娩の極意】 座長: 魚川 礼子 (大阪警察病院 麻酔科) 演者: 入駒 慎吾 (株式会社 LA Solutions)	一般演題「希少疾患」 15:10~16:30 【超音波診断 他 (8題)】 座長: 三浦清徳 (長崎大学病院 産婦人科)	【テーマE/超音波】 ⑦ ラインファーマ ⑧ 日本免疫研研・未来 ⑨ ワイン試飲 (LA Solutions) ⑩ ヤンセンファーマ		
16:00	イブニングセミナー 16:15~16:55 【ふたごの卵と脳の話】 座長: 今野 鏡子 (聖隷浜松病院 周産期母子総合医療センター) 演者: 夫 律子 (フリウム出生前診断クリニック) 共催: リッツメディカル	一般演題「分娩」 15:55~17:05 【帝王切開、分娩 (7題)】 座長: 橋 大介 (大阪公立大学大学院 医学研究科)				
17:00	海外招請講演 17:00~18:00 【Fetal Therapy for Lower Urinary Tract Obstruction Based on a Prenatal Staging System】 座長: 村越 毅 (聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター長・産科部長) 演者: Rodrigo Ruano (University of Miami, Miller School of Medicine) 協賛: LA Solutions					
18:00						

※ 暫定版の日程表です。都合により内容や時間に変更になる場合がございますのでご了承ください。
 ※ 一般演題での1題あたりの発表時間は[発表4分 + 討論5分 + 交代・準備1分(計10分間)]です。

9/1 (日)

	会場A 4階 41会議室	会場B 3階 31会議室	会場C 4階 44会議室	ホワイエ 3階 31会議室前	展示室 4階 43会議室	
8:00	▼ 開場・入場受付: 8:00~					
9:00	モーニングセミナー 1 「胎児心拍数波形の生理学と臨床の ピットフォールを考える」 8:15~9:15 座長: 齋藤 昌利 (東北大学大学院医学系研究科) 演者: 田中 博明 (熊本総合病院産科婦人科) 共催: トーイツ	モーニングセミナー 2 「エキスパートに聞く! 超音波上達の極意 ~超音波と歩んだ30年~」 8:15~9:15 座長: 山本 祐華 (順天堂大学医学部付属順天堂医院) 演者: 犬 律子 (クリファム出生前診断クリニック) 共催: エムイーアイ				
10:00	一般演題[CTG 臨床] 9:20~10:00 [CTG (4題)] 座長: 田中 博明 (熊本総合病院産科婦人科)	一般演題[母体合併症: 神経・内分泌] 9:20~10:20 [母体合併症 (6題)] 座長: 小松 玲奈 (昭和大学江東豊洲病院 産婦人科)	一般演題[超音波診断: 胎児腹部] 9:20~10:30 [超音波診断 (7題)] 座長: 藤田 結之 (福岡赤十字病院 産婦人科)	① 書籍コーナー (ガリバー)	① トーイツ	
11:00	シンポジウム 2 10:05~11:35 [CTG: これ本当に大丈夫?] その疑問にお答えします! コーディネーター: 田中 博明 (熊本総合病院産科婦人科) 座長: 土井 宏太郎 (宮崎大学産婦人科) 経塚 標 (福島県立医科大学) A 演者: 永福 洋子 (大阪医科薬科大学) B 演者: 奥川 祥一 (三重大学産婦人科 臨床研究開発センター) C 演者: 中原 一成 (九州大学) D 演者: 齋藤 裕也 (東北大学大学院周産期医学分野) E 演者: 石原 佳奈 (青森県立中央病院) F 演者: 中山 徹男 (宮崎大学医学部附属病院 産婦人科)	一般演題[産科出血] 10:25~11:35 [妊娠時出血 他 (7題)] 座長: 林 周作 (大阪母子医療センター 産科)		② 飲料サービス (江崎グリコ)	② オーベクス	
12:00	< 総会 > 11:45~12:15					
13:00	ランチョンセミナー 1 12:20~13:20 [オートマ車とマニュアル車どちらが好きですか?] ~超音波機器と上手く付き合うために~ 座長: 齋藤 昌利 (東北大学大学院医学系研究科) 演者: 松岡 隆 (東北大学医学部産婦人科学講座) 共催: GEヘルスケア・ジャパン	ランチョンセミナー 2 12:20~13:20 [骨系統疾患における胎児診断の役割] 座長: 室川 淳 (宮城県立こども病院 産科) 演者: 上妻 友隆 (国立病院機構佐賀病院 産婦人科) 共催: バイオマリナーマシューティカルジャパン			③ 他学会ポスター 掲示コーナー	③ ビー・ブラウン エースクラブ
14:00	一般演題[超音波診断: 胎児頭部] 13:25~14:15 [超音波診断 (5題)] 座長: 永島 洋子 (大阪医科薬科大学 産婦人科教室)	一般演題[母体合併症: その他] 13:25~14:15 [母体合併症 (5題)] 座長: 長谷川 ゆり (長崎大学 産婦人科)	一般演題[CTG 基礎] 13:25~14:35 [CTG (7題)] 座長: 齋藤昌利 (東北大学 産婦人科)	④ GEヘルスケア・ ジャパン	④ GEヘルスケア・ ジャパン	
15:00	一般演題[超音波診断: 胎児胸部] 14:20~15:10 [超音波診断 (5題)] 座長: 金川 武司 (国立循環器病研究センター 産婦人科)	特別セミナー 14:20~14:55 [血液型不適合胎児新生児溶血性疾患(HDFN)の 機序: 進歩と課題] 座長: 左合 治彦 (山王バースセンター) 演者: 大戸 香 (福島県立医科大学) 共催: ヤンセンファーマ			⑤ アトムメディカル	
16:00	ミニシンポジウム 15:15~16:20 [超音波診断: 間違いやすい] 診断しにくいポイントはココ! 座長: 松岡 隆 (昭和大学医学部産婦人科学講座) ① 演者: 松澤 奈々 (順天堂大学 産婦人科学講座) ② 演者: 末光 徳匡 (東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座) ③ 演者: 今野 寛子 (聖隷浜松病院 周産期母子総合医療センター) ④ 演者: 鹿野 真由実 (東邦大学医学部産科婦人科学講座) ⑤ 演者: 佐治 正太 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科)	一般演題[その他] 15:00~16:10 [FGR、切迫流早産 他 (7題)] 座長: 芹沢 真里子 (浜松医療センター 産婦人科)		⑥ エムイーアイ	⑥ エムイーアイ	
17:00	【閉会挨拶】 16:20~16:35 [次期学術集案内] 次期学術集案内: 三浦 清徳					
18:00				⑦ ラインファーマ	⑦ ラインファーマ	
				⑧ 日本免疫研-未来	⑧ 日本免疫研-未来	
				⑨ ファイン試飲 (LA Solutions)	⑨ ファイン試飲 (LA Solutions)	
				⑩ ヤンセンファーマ	⑩ ヤンセンファーマ	



プログラム

8月31日(土)

【会場 A】

開会挨拶

12:50～13:00

大会長：村越 毅（聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター長・産科部長）

シンポジウム 1

【テーマA／胎児治療】

13:00～14:10

「医学研究の中の胎児－妊婦をめぐる ELSI（倫理的・法的・社会的課題）」

座長：中田 雅彦（東邦大学医療センター 産婦人科）

遠藤 誠之（大阪大学 医学部保健学科）

(1)「胎児治療研究の問題点と RISTEX 松井班の活動」

三好 剛一（国立循環器病研究センター 研究振興部）

(2)「胎児治療研における技術的課題“被験者としての胎児”」

伊吹 友秀（東京理科大学 教養教育研究院）

(3)「胎児治療研究における法的課題」

和泉澤 千恵（北九州市立大学 法学部）

(4)「妊婦の存在から考える胎児治療研究の倫理」

高井 ゆと里（群馬大学 情報学部）

一般演題「胎児治療 1」

【テーマA／胎児治療】

14:15～15:15

「胎児治療」

座長：小澤 克典（国立成育医療研究センター 胎児診療科）

(1)「胎児水腫を合併した CPAM に対して胎児期に母体ステロイド投与を行なった 2 症例」

立原 茉優（東邦大学医療センター大森病院）

(2)「胎児徐脈性不整脈に対しステロイド加療を施行した一例」

小瀧 曜（東邦大学医療センター大森病院）

(3)「胎児鏡下レーザー凝固術時に血性羊水のため空気注入により吻合血管の観察を行った双胎間輸血症候群の一例」

鷹野 真由実（東邦大学医療センター大森病院）

(4)「妊娠 22 週から羊水量過多－正常の羊水量異常を認め、妊娠 29 週に TTTS を発症したが、吻合血管の走行から吻合血管の凝固が行えなかった MD 双胎の一例」

佐久間 淳也（東邦大学医療センター大森病院）

(5)「一絨毛膜双胎一児死亡時に胎児輸血を行うも、生存児の脳障害を回避できなかった二例」

岩垣 重紀（岐阜県総合医療センター）

(6)「胎児鏡下レーザー手術後の羊膜索症候群を契機に発症した児の DIC：症例報告」

小古山 学（自治医科大学）

一般演題「胎児治療 2」

【テーマA／胎児治療】

15:20～16:10

「胎児治療」

座長：高橋 雄一郎（岐阜県総合医療センター）

(1)「定期的な人工羊水注入により肺機能と腎機能を温存し得た Potter 症候群の一例」

大島 千明（藤田医科大学病院）

- (2) 「胎児腎泌尿器疾患による羊水過少に対する羊水注入の有効性
 – Potter 症候群、下部尿路閉塞の例から羊水注入による胎児肺成熟の可能性を考える –」
 小野 ひとみ (岐阜県総合医療センター)
- (3) 「反復羊水補充をおこなった胎児両側低形成腎の一例」
 宮下 進 (宮城県立こども病院)
- (4) 「症候性先天性サイトメガロウイルス感染症に対する胎児治療の臨床試験」
 小澤 克典 (国立成育医療研究センター)
- (5) 「Phase 3 study design of nipocalimab in pregnancies at risk for severe HDFN」
 Yosuke Komatsu (Janssen Research and Development, LLC)

イブニングセミナー
【テーマA / 胎児治療】

16:15 ~ 16:55

「ふたごの卵と脳の話」

座長：今野 寛子 (聖隷浜松病院 周産期母子総合医療センター)

演者：夫 律子 (クリフム出生前診断クリニック)

共催：リッツメディカル

海外招請講演

17:00 ~ 18:00

「Fetal Therapy for Lower Urinary Tract Obstruction Based on a Prenatal Staging System」

座長：村越 毅 (聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター長・産科部長)

演者：Rodrigo Ruano (University of Miami, Miller School of Medicine)

協賛：LA Solutions

【会場 B】
一般演題「母体合併症：母体救命」
【テーマB / 分娩周辺期】

13:00 ~ 14:00

「母体合併症」

座長：西澤 春紀 (藤田医科大学医学部 産婦人科)

- (1) 「妊娠中に気胸をきたしたリンパ脈管筋腫症の一例」

井上 風香 (大阪医科薬科大学)

- (2) 「妊産婦死亡に至った妊娠期オウム病の一症例」

桂 大輔 (滋賀医科大学医学部附属病院)

- (3) 「分娩中に突然発症した呼吸不全を契機に診断された周産期心筋症の1例」

香川 恵理 (日本医科大学武蔵小杉病院)

- (4) 「緊急帝王切開術後2日目に生じた肺血栓塞栓症による心肺停止を蘇生し得た一例」

成田 悠樹 (大館市立総合病院)

- (5) 「新型コロナウイルス肺炎に罹患し人工呼吸管理を要した気管支喘息合併妊娠の一例」

工藤 渉 (福井大学医学部附属病院)

- (6) 「感染性胃腸炎と鑑別を要した劇症型溶血性レンサ球菌感染妊娠の一例」

品田 衣里 (大阪医科薬科大学)

一般演題「母体救命」**【テーマB／分娩周辺期】**

14:05～15:05

「分娩時出血 他」

座長：長谷川 潤一（聖マリアンナ医科大学）

- (1)「反復子宮動脈塞栓術が無効だった RPOC に対し卵巣固有靭帯結紮術により止血を得た一例」

保田 歩（順天堂大学医学部附属浦安病院）

- (2)「雪国における産科危機的出血の現状 ～救えた生命、救えなかった生命～」

田中 幹二（国立病院機構弘前総合医療センター）

- (3)「出血性ショックで緊急手術を行い副角子宮妊娠破裂と診断した 1 例」

手塚 慶吾（岐阜大学医学部附属病院）

- (4)「妊娠 17 週で常位胎盤早期剥離から子宮内胎児死亡に至り、緊急帝王切開術を行った一例」

丸山 享子（浜松医療センター）

- (5)「妊娠高血圧症候群を伴わず肝破裂で発症した HELLP 症候群の 1 例」

三谷 尚弘（亀田総合病院）

- (6)「巨大血胸を発症し母体搬送され救命しえた神経線維腫症 1 型合併妊娠の一例」

岡田 真由美（豊橋市民病院）

教育講演**【テーマB／分娩周辺期】**

15:10～15:50

「初公開！年間 6,000 症例から見えた無痛分娩の極意」

座長：魚川 礼子（大阪警察病院 麻酔科）

演者：入駒 慎吾（株式会社 LA Solutions）

一般演題「分娩」**【テーマB／分娩周辺期】**

15:55～17:05

「帝王切開、分娩」

座長：橋 大介（大阪公立大学大学院医学研究科）

- (1)「Mycoplasma hominis による帝王切開創部感染の 1 例」

国本 沙紀（大阪母子医療センター）

- (2)「初回帝王切開で発症したケロイドを同一産婦人科執刀医が 2 回目の帝王切開で治療できた 1 例」

長崎 澄人（東邦大学医療センター大森病院）

- (3)「プロスタグランジン製剤により起きた医原性過強陣痛によって GradeA 帝切を要した一例」

瀧田 寛子（昭和大学医学部）

- (4)「頸管が環状に断裂し経膈分娩に至った一例」

奥山 亜由美（昭和大学横浜市北部病院）

- (5)「子癇発作に対して硫酸マグネシウム水和物ボラス投与後も不穏状態が継続し、静脈路ルート自己除去によって超緊急帝王切開が困難となった 1 例」

川岡 大才（浜松医科大学）

- (6)「方針に苦慮した、超早産期に切迫早産・胎胞突出となった先進児骨盤位の二絨毛膜二羊膜双胎の一例」

石田 崇人（九州大学病院 総合周産期母子医療センター）

- (7)「癒着胎盤を呈した子宮奇形合併妊娠の 1 例

疫学調査から症例報告を介した多施設臨床研究へ」

経塚 標（太田総合西ノ内病院）

「超音波診断 他」

座長：三浦 清徳（長崎大学病院 産婦人科）

(1)「重症妊娠高血圧腎症を発症した 13 トリソミー胎盤性モザイク例」

高橋 宏典（自治医科大学）

(2)「骨形成不全症 2 B 型と胎児診断された 1 例」

加藤 尚希（名古屋市立大学病院）

(3)「胎児超音波検査所見をもとに妊娠中絶後、流産絨毛検査で部分トリソミーがみつきり、親の持つ均衡型転座に起因する不均衡型転座が推定された一例」

中村 靖（FMC 東京クリニック）

(4)「頂部リンパ嚢胞形成に伴う NT 肥厚を契機に行った羊水マイクロアレイ染色体検査によって、胎児 6 番染色体短腕の微細欠失が確認された 1 例」

中村 靖（FMC 東京クリニック）

(5)「出生前に June 症候群、骨系統疾患が疑われた鏡 - 緒方症候群の一例」

島袋 麻希子（東邦大学医療センター大森病院）

(6)「18 トリソミーの表現型に類似した胎児性アルコールスペクトラム障害の 1 例」

原澤 孝綱（昭和大学横浜市北部病院）

(7)「一児は胎児炎症反応症候群 (FIRS)、一児は 18 トリソミーで生児を得られなかった妊娠 27 週二絨毛膜二羊膜双胎の一例」

後藤 未奈子（昭和大学横浜市北部病院）

(8)「標準的感染予防で児を救命できなかった妊娠 30 週前期破水の一例」

永井 立平（高知大学医学部 産科婦人科学講座）

9月1日(日)

【会場 A】

モーニングセミナー 1

【テーマC/CTG】

8:15~9:15

胎児心拍数波形の生理学と臨床のピットフォールを考える」

座長：齋藤 昌利（東北大学大学院医学系研究科）

演者：田中 博明（熊本総合病院産科婦人科）

共催：トーイツ

一般演題「CTG 臨床」

【テーマC/CTG】

9:20~10:00

「CTG」

座長：田中 博明（熊本総合病院産科婦人科）

(1)「母胎間輸血症候群 fetomaternal transfusion syndrome (FMT) の3症例の検討」

西田 昌代（帝京大学医学部付属病院）

(2)「胎動減少の自覚が早期発見につながった fetomaternal hemorrhage の一例」

小村 勇二（三重県立総合医療センター）

(3)「クロザピン投与中の治療抵抗性統合失調症合併妊娠に胎児心拍数異常をきたした一例」

藤田 侑里（千葉大学医学部附属病院）

(4)「早産期における iPEFACE score の有用性に関する後方視的観察研究」

神谷 美緒（東邦大学医療センター大森病院）

シンポジウム 2

【テーマC/CTG】

10:05~11:35

「CTG：これ本当に大丈夫？ その疑問にお答えします！」

コーディネーター：田中 博明（熊本総合病院産科婦人科）

座長：土井 宏太郎（宮崎大学産婦人科）

経塚 標（福島県立医科大学）

(A)「サイナソイダルってなに？それ本物？」

永易 洋子（大阪医科薬科大学）

(B)「その遅発一過性徐脈は本当にやばい？」

真川 祥一（三重大学産婦人科 臨床研究開発センター）

(C)「変動と遅発、本当に区別できている？」

中原 一成（九州大学）

(D)「胎児頻脈の鑑別について（仮）」

齋藤 裕也（東北大学大学院周産期医学分野）

(E)「一過性頻脈があれば大丈夫？」

石原 佳奈（青森県立中央病院）

(F)「基線細変動の減少と消失 はっきりわかる？ それってノイズ？」

中山 徹男（宮崎大学医学部附属病院 産婦人科）

総 会

11:45~12:15

ランチョンセミナー 1

【テーマE / 超音波】

12:20～13:20

「オートマ車とマニュアル車どちらが好きですか? ～超音波機器と上手く付き合うためには～」

座長: 齋藤 昌利 (東北大学大学院医学系研究科)

演者: 松岡 隆 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

共催: GE ヘルスケア・ジャパン

一般演題「超音波診断: 胎児頭部」

【テーマE / 超音波】

13:25～14:15

「超音波診断」

座長: 永易 洋子 (大阪医科薬科大学 産婦人科教室)

(1) 「頭蓋骨骨化の時間差により無頭蓋症様の超音波所見を呈した一例」

精 きぐな (総合病院聖隷浜松病院)

(2) 「Fatal small scalp cyst の鑑別に苦慮した一例」

河野 雅美 (東京慈恵会医科大学付属病院)

(3) 「モンロー孔周囲の脈絡叢嚢胞により胎児両側脳室拡大を生じた一例」

大井 帆波 (鹿児島大学病院)

(4) 「妊娠初期より後頸部に多嚢胞性病変を認め、出生後に脊髄髄膜瘤と診断された1例」

葉袋 真帆 (弘前大学医学部附属病院)

(5) 「脳出血との鑑別が必要であった胎児交通性半球間裂嚢胞の一例」

平井 康大 (大阪医科薬科大学)

一般演題「超音波診断: 胎児胸部」

【テーマE / 超音波】

14:20～15:10

「超音波診断」

座長: 金川 武司 (国立循環器病研究センター 産婦人科)

(1) 「胎児血胸を生じ、異なる転帰を辿った胎児縦隔腫瘍の2症例」

高橋 成彦 (大阪母子医療センター)

(2) 「血栓形成のため胎児機能不全に陥った卵黄静脈瘤の一例」

平林 慧 (静岡県立こども病院)

(3) 「胎児期に診断し得た右肺動脈近位部欠損の1例」

福家 信二 (産科・婦人科 ミナミクリニック)

(4) 「対応に苦慮した胎児肺静脈閉塞, 母体統合失調症合併妊娠の一例」

海老名 杏奈 (あいち小児保健医療総合センター)

(5) 「胎児巨大心臓腫瘍の出生前後の循環予測に基づいた分娩管理」

佐藤 冴子 (札幌医科大学附属病院)

ミニシンポジウム

【テーマE / 超音波】

15:15～16:20

「超音波診断: 間違いやすい・診断しにくいポイントはココ!」

座長: 松岡 隆 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

(1) 「胎児の脳、これって正常?」

松澤 奈々 (順天堂大学 産婦人科学講座)

(2) 「胎児心臓スクリーニングのPitfall、これって異常 or 正常?」

末光 徳匡 (東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座)

(3)「胎児腹部超音波のピットフォール」

今野 寛子 (聖隷浜松病院 周産期母子総合医療センター)

(4)「ドップラー 胎児血流」

鷹野 真由実 (東邦大学医学部産科婦人科学講座)

(5)「付属物超音波のコツ」

佐治 正太 (聖マリアンナ医科大学 産婦人科)

閉会挨拶

16:20～16:35

「次期学術集会案内」

次期学術集会長：三浦 清徳

【 会 場 B 】

モーニングセミナー2

【テーマE / 超音波】

8:15～9:15

「エキスパートに聞く！超音波上達の極意 - 超音波と歩んだ30年 -」

座長：山本 祐華 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)

演者：夫 律子 (クリフム出生前診断クリニック)

共催：エムエーアイ

一般演題「母体合併症：神経・内分泌」

【テーマD / 母体合併症】

9:20～10:20

「母体合併症」

座長：小松 玲奈 (昭和大学江東豊洲病院 産婦人科)

(1)「糖尿病性ケトアシドーシスを来した1型糖尿病合併妊娠の一例」

村江 正宇 (大阪医科薬科大学)

(2)「妊娠中に診断されたTSH産生下垂体神経内分泌腫瘍(TSH PitNET)の一例」

川端 伊久乃 (日本医科大学附属病院)

(3)「塩酸リトドリン投与後に発症した横紋筋融解症を契機に診断に至った筋強直性ジストロフィーの2例」

川越 万葉 (宮崎大学医学部附属病院)

(4)「高トリグリセリド血症をきたしたアポリポ蛋白C-II欠損症合併妊娠の一例」

村井 侑奈 (宮崎大学医学部附属病院)

(5)「口渇、多飲を主訴に来院し、胎児機能不全で緊急帝王切開術となった妊娠中の中枢性尿崩症の1例」

後藤 凌太 (東京慈恵会医科大学附属病院)

(6)「妊娠高血圧腎症と帝王切開術後急性心不全を発症した筋強直性ジストロフィー1型合併妊娠の一例」

上村 小雪 (岐阜大学医学部附属病院)

一般演題「産科出血」

【テーマD / 母体合併症】

10:25～11:35

「妊娠時出血 他」

座長：林 周作 (大阪母子医療センター 産科)

(1)「非吸収性縫合糸による子宮圧迫縫合術を行った1例」

高橋 健 (東京慈恵会医科大学附属病院)

(2)「術中に診断した常位癒着胎盤に対し、子宮反転による胎盤切除法(TURIP法)を試みた2例の検討」

TURIP-Testとしての有用性

金尾 健 (社会福祉法人聖隷福祉事業団聖隷浜松病院)

(3)「出血リスクを考慮して二期的手術の方針とした前置癒着胎盤の一例」

佐藤 悠太郎 (藤田医科大学)

(4)「妊娠中期に子宮内隔壁様構造を認め卵管間質部妊娠を疑うも、診断に苦慮した一例」

鈴木 賢哉 (亀田総合病院)

(5)「子宮筋層の菲薄化を疑い妊娠 25 週に選択的帝王切開術を施行した子宮腺筋症核出術後妊娠の 1 例」

廣澤 聡子 (千葉大学医学部附属病院)

(6)「sFlt-1 / PlGF 比は前置胎盤における分娩前大量性器出血予測に有用となるか？」

森 亘平 (地方独立行政法人宮城県立こども病院)

(7)「前置胎盤を伴う妊娠中期子宮内胎児死亡症例の待機管理・分娩様式について—皆様の施設ではどうされていますか？」

森岡 将来 (総合病院 聖隷浜松病院)

ランチョンセミナー 2 【テーマF / その他】

12:20 ~ 13:20

「骨系統疾患における胎児診断の役割」

座長：室月 淳 (宮城県立こども病院 産科)

演者：上妻 友隆 (国立病院機構佐賀病院 産婦人科)

共催：バイオマリンファーマシューティカルジャパン

一般演題「母体合併症：その他」 【テーマF / その他】

13:25 ~ 14:15

「母体合併症」

座長：長谷川 ゆり (長崎大学産婦人科)

(1)「減胎手術に関する倫理的課題の解決へ向けて～多胎妊娠における減胎手術の早期安全性試験、第 1 例目の報告～」

涌井 菜央 (大阪大学医学部附属病院)

(2)「イレウス管長期管理を行った腹腔鏡補助下子宮筋腫核出術後妊娠の 1 例」

鈴木 雄祐 (昭和大学病院)

(3)「重症妊娠悪阻に対する PIVKA-II 測定とビタミン K 補充は胎児頭蓋内出血を防ぎ得るか」

加川 葉月 (岐阜県総合医療センター)

(4)「妊娠後期に血小板減少をきたした全身性エリテマトーデス合併妊娠の 1 例」

清水 文香 (昭和大学病院)

(5)「アンジオテンシン II 受容体拮抗薬を妊娠後期に過量服薬した一例」

武田 修治 (東京慈恵会医科大学附属病院)

特別セミナー 【テーマF / その他】

14:20 ~ 14:55

「血液型不適合胎児新生児溶血性疾患 (HDFN) の機序：進歩と課題」

座長：左合 治彦 (山王バースセンター)

演者：大戸 斉 (福島県立医科大学)

共催：ヤンセンファーマ

[FGR、切迫流早産 他]

座長：芹沢 麻里子（浜松医療センター産婦人科）

- (1)「正常発育であったが臍帯過捻転による Fetal Vascular Malperfusion の病理像を呈した 1 例」

佐治 正太（聖マリアンナ医科大学病院）

- (2)「臍帯過捻転と羊水過少を合併した胎児発育不全例からみた胎児－臍帯－胎盤循環不全の病態と管理に関する一考察」

仲村 将光（藤田医科大学病院）

- (3)「胎児発育不全児の血流異常と新生児の出生時血圧との関連」

栗原 康（大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学）

- (4)「Severe FGR による死産を 3 回反復した 1 症例」

志賀 友美（岐阜大学医学部附属病院）

- (5)「子宮頸部円錐切除後の繰り返す頸管無力症に対して第二子妊娠時の対応に苦慮した一例」

原田 賢（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

- (6)「円錐切除既往の帝王切開癒痕症候群に対し、腹腔鏡子宮癒痕部修復術を行い、妊娠出産に至った 1 例」

林立弘（浜松医療センター）

- (7)「胎児共存奇胎における母体血中 hCG と母児の予後 ～自験例からの考察～」

川村 裕士（福井大学医学部附属病院）

【会場 C】

[超音波診断]

座長：藤田 恭之（福岡赤十字病院 産婦人科）

- (1)「一児食道閉鎖のため双胎間輸血症候群の診断に注意を要した一絨毛膜二羊膜双胎の二例」

神田 琢己（大阪医科薬科大学）

- (2)「胎児超音波で multi bubble sign を認め小腸閉鎖を疑ったが、消化管閉鎖を伴わなかった 5 症例の検討」

清水 由実（総合病院聖隷浜松病院）

- (3)「OHVIRA 症候群合併妊婦に胎児多嚢胞性異形成腎を生じた一例」

杉本 賢政（地方独立行政法人 三重県立総合医療センター）

- (4)「膀胱様嚢胞エコー像により診断に難渋した総排泄腔外反の症例」

北村 絵里（順天堂大学）

- (5)「尿性腹水との鑑別を要し重篤な経過をたどった先天性サイトメガロウイルス感染症の 1 例」

増井 好穂（静岡県立こども病院）

- (6)「多彩な画像所見経過を呈した胎児腹水の一例」

精 きぐな（総合病院聖隷浜松病院）

- (7)「羊水過少をきっかけに妊娠中期に ARB 内服が判明した一例」

大島 侑子（国立病院機構 佐賀病院）

[CTG]

座長：齋藤 昌利（東北大学産婦人科）

- (1)「ドプラ胎児心拍監視における信号源誤認問題に関する技術的現状と実用的に実施可能ないくつかの対策について」

竹内 康人（国立大学法人旭川医科大学）

- (2)「胎児監視用のドプラ送受信機における軽薄短小・省電力・無調整化設計」

竹内 康人（国立大学法人旭川医科大学）

- (3)「胎児基本心拍数について」

赤岩 明（小阪産病院）

- (4)「胎児心拍数一過性変動について」

赤岩 明（小阪産病院）

- (5)「分娩時における反復一過性徐脈と胎児心拍変動との関連」

真川 祥一（三重大学医学部附属病院）

- (6)「ポアンカレプロット分析による早産児の新生児期心拍変動(heart rate variability)の発達経過と臨床背景との比較」

山田 直史（宮崎大学医学部附属病院）

- (7)「分娩時における Short-Term Variability と出生児のアシデミアとの関連」

牧野 麻理恵（三重大学医学部附属病院）